

まずは、診断調査を必ず行いご自身の建物の症状を把握する事です

表面に記載させて頂いた事例等を踏まえて考えますと、近年は建物の寸法を計って見積書を提出するだけの御提案では、お客様に御理解と御納得をいただく事が出来ない時代になってきました。世の中に、リフォームを取扱う業者が大手から中小と沢山存在しています。

その沢山の中からどの業者に頼んだら良いか？お決めになるのは本当に大変な労力かと思えます。ふと求人情報を見ますと、営業マンの募集が頻繁に行われています。ノルマが厳しく離職率が高い裏付けですね。出入りが激しい為、知識が追いつかない人間がお客様の前に立っている現状です。業界経験者は実態が想定できるのでまず応募しないでしょ。ですから、求人が「未経験者大歓迎」となるわけです。私も営業会社勤めの経験がありますが、来る者拒まず去る者追わずでした。大事な住まいをどうしたいですか？良い業者を探そうとするのではなく、逃げずぶれない人間を探す事、そしてその人が末永くどれだけ親身に対応してくれるかが一番重要です。

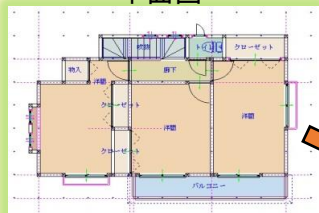
真剣に思えば思うほど、人は人の為に一生懸命になります。熱心になります。時間を費やします。そして、即決を求めたりしません。営業ノルマ第一の人がどのように対応してくれるでしょう？もし提案内容が解らなければ何度でも聞いて下さい。とにかく間違った理解だけはしない様にお気を付け下さい。真剣に考えてくれる人なら、じっくり親身になって解り易くご説明してくれるはずですよ。

『私はこの考えを大切にし、営業第一のやり方をぶち壊します！』

当社は、現場での診断調査後、写真分析、診断書類の作成、そして建物の形状等の正確な把握及び正確な数量計算の為、CADで下記図面を作成します(全て私が作成します)。



平面図



立面図

CADで長さや面積が正確に計算できます。



鳥瞰パース



外観パース



正確なCAD製図には建築知識が必要です。

お客様より建物のイメージ作りにご好評頂いております。

ご自身の大切な建物の形状や仕組みを把握されていますか？

当社のご提案でご自宅の形状や仕組みがどうなっているのかご覧になって見ては如何ですか？フッ素、ハイブリッド、遮熱など塗料には沢山種類が有ります。どの塗料にするかを考える前に、ご自宅の外部の素地(下地)の状態が塗装に適した状態なのか？**まずは必ず「診断調査」が第一です。**塗装に適していない下地をいくら高耐久・高機能の塗料で塗装してもその機能は発揮されません。

「塗装工事は下地が安定している事が大前提」です。提案見積・塗料選びはその次です。外壁の中の仕様によって塗膜に悪影響を及ぼす場合も御座います。塗装工事には、塗装知識だけでなく**建築知識も必要**です。必ず**建物の構造や仕組みを理解させてもらえる業者(人)を選びましょう。**



西多摩郡北部建設組合 — ほっけん —



当社はあきる野商工会会員事業者です。

外壁屋根塗装・板金・内装・水回り・他リフォーム工事全般



正真建工

〒197-0812東京都あきる野市平沢451-7

フリーダイヤル 0120-114305

携帯 080-3563-5046

ホームページは

正真建工

で検索

<https://shoshinkenko.com/>

E-mail: masakisatoh@shoshinkenko.com



全国住宅外壁診断士協会 外壁診断士(S-01414-16)



住宅リフォーム・紛争処理支援センター 改築相談員(160314)



代表 佐藤 真紀